「愛されている者の生活」(10刷)

世俗社会に生きる友のために

定価が変わりました

著　者　ヘンリ・ナーウェン
四六判　並製 168 頁
定　価　1,650 円（本体 1,500 円＋税）

ISBN978-4-900677-08-6　C0016

本書は、一般社会に暮らすジャーナリストとの長い友情から生まれた。その友から「あなたが伝えたい霊的生活について書いてほしい」と乞われた。ナウエンは聖餐式の四つの動作のイメージを用いて神の愛を見事に描く。個人的な友に宛てて書くことで、聖霊の導きを求めるすべての人に語りかける神の愛のメッセージが生まれた。

【もくじ】

はじめに
プロローグ：友情の始まり
愛されている者
愛されている者になる
1　取り上げられる
2　祝福される
3　裂かれる
4　与える
愛されている者として生きる
エピローグ：友情の深まり
訳者あとがき

著者◎ヘンリ・ナーウェン

オランダ生まれ。カトリック司祭。おもに米国で奉仕。晩年の 10 年間をカナダのラルシュ共同体の司祭として過ごす。キリスト教スピリチュアリティ（霊性）についての世界的指導者。40 冊以上の著作がある。邦訳多数。

訳者 小渕春夫
出版社あめんどう代表、編集者。
訳書『ナウエンと読む福音書』『嘆きは踊りに変わる』他。

日経新聞で紹介されました

『愛されている者の生活』は信仰や神様がいかに素晴らしいかを書いた本。自分を超えた世界をどう自分の心の中で整理するかは長い間の課題ですが、信じていないから駄目で信じているから良いという捉え方ではなく、信じていない者も愛されるという結論です。その懐の広さに感銘を受けました。

日本経済新聞　2022 年 1 月 22 日（土）　リーダー「本棚」
日本国際問題研究所理事長　佐々江 賢一郎氏（元外務事務次官）